

フィールド・スタディ プログラム情報シート

2026 年秋 semester

プログラム名	「環境」と「観光」をテーマに、北九州市の環境問題への取り組みと、産業遺産を活用した地域活性化について学ぶ		
担当教員	安部 秀人	実習地	福岡県北九州市
開講言語	日本語	単位数	2
募集人数(最大)	15	最小実施人数	5
シラバス	https://syllabus.apu.ac.jp/syllabus/s/a-syllabus/a0ZQ8000004S4OAMA0/202611320?language=ja		

プログラム日程(予定)

授業	日程	時限	授業概要	形式
事前授業	2027/1/13 (水)	5-6 限	北九州市の環境対策、環境ビジネス、歴史及び産業遺産	対面 (APU)
	2027/1/20 (水)	5-6 限	地域振興としての歴史遺産活用、フィールドワークについて	対面 (APU)
実習	2027/2/16 (火)	9:30 AM JICA 九州集合 AM タカミヤ環境ミュージアム見学 PM 北九州平和のまちミュージアム見学、北九州市役所環境講座 グループワーク		
	2027/2/17 (水)	AM 環境テクノス(株)見学 PM 北九州市エコタウンセンター・次世代エネルギーパーク見学 グループワーク		
	2027/2/18 (木)	AM-PM 歴史・産業遺産見学(門司・下関地区)、TOTO ミュージアム見学 グループワーク		
	2027/2/19 (金)	AM チェックアウト JICA 九州による講話 PM 北九州市漫画ミュージアム見学 15:00 現地解散		
事後授業	2027/2/24(水)	2-3 限	フィールドワーク調査のグループ発表	対面 (APU)
	2027/3/3 (水)	2 限	個人ワーク発表、実習振り返り、地域振興についての意見交換	オンライン

プログラム参加費用(目安)

大学が徴収する費用 ※受講確定後 11/13(金)14:00 までに支払い	約 19,000 円 (5 名の場合)～約 13,000 円(15 名の場合) ※受講生数により変動するため選考結果発表時に案内します - 現地交通通費(貸切タクシー費) - JICA 九州施設利用費(17・18 日に利用) - 国内旅行保険料(大学が一括加入します)
現地で各自が支払い	学生が現地で支払いをする費用:約 22, 000 円 - ICA 九州宿泊費:3 泊朝食付、シングルルームを予定 - JR 運賃、フェリー乗船料金、施設入館料 その他各自に発生する費用 - 実習地までの往復交通費 - 食費(昼食・夕食) - その他上記に含まれない個人費用